2020年度

（第6期）

事業計画書

自　2020年 4月 1日
至　2021年 3月31日

2020年6月吉日

特定非営利活動法人HON.jp

（旧：日本独立作家同盟）

（※以下敬称略）

1. 役員体制

1-1. 理事退任と重任の件

NPO法人創設時より当法人の理事に就任・活動してきた、竹元克己、大原恵子、江口晋太朗の3名が、一身上の都合により6月30日の任期満了をもって退任、他の理事は重任することが理事会で承認された。以降の理事は、鷹野凌、池田敬二、仲俣暁生、藤井太洋、松本淳の5名体制となる。

定款で理事は3人以上と定められており、欠員状態ではないため退任に伴う即時補充は行わない。ただし、今後、ジェンダーや年齢のバランスに留意しつつ、正会員の中から新たな理事を選任していく方向性が理事会で確認された。

なお、竹元克己、大原恵子、江口晋太朗のこれまでの貢献に感謝し、創設時の役員が退任した際に就任できる名誉職「ファウンダー」への就任を打診、受諾、理事会で承認された。昨年度よりファウンダーの西野由季子とともに、正会員と同じ特典（議決権を除く）を会費なしで得られる。

1-2. 理事長、副理事長選任の件

理事長は、鷹野凌が重任することが理事会で承認された。
副理事長は、池田敬二が重任することが理事会で承認された。

1-3. 監事選出の件（総会表決事項）

第5期まで監事として活動いただいた天野治夫氏に、重任いただきたい。

2. 事業計画

2-1. NPO法人全体の活動方針

HON.jpのビジョンを示すタグラインとして、2019年度から「**本（HON）のつくり手をエンパワーする**」を掲げてきたが、これは2020年度も継続する。また、これまで別途、ミッションも掲げてきたが、「本（HON）のつくり手をエンパワーする」というタグラインはそのままミッションとしても通じることや、コロナ禍がまだ落ち着かず先行き不透明な状況下で「重点課題はこれ」と限定したり「この領域に絞る」といったアクションは慎んだ方がいいという判断から、2020年度からはとくにミッションを掲げないこととした。

なお、当法人の定款に定める活動領域は、以下のとおりである。

【特定非営利活動の種類】

- 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- 情報化社会の発展を図る活動
- 社会教育の推進を図る活動
- 経済活動の活性化を図る活動

【特定非営利活動に係る事業の種類】

- 出版事業
- イベント事業
- メディア事業
- エージェント事業
- その他目的を達成するために必要な事業

2-2. 部会について

部会は、当法人のミッション実現のため活動主体となるチーム。活動分野ごとに結成し、予算策定や事業の執行などを行う。従来通り、部会のメンバーになれるのは、当法人の正会員と、役員およびファウンダーのみ。コロナ禍がまだ落ち着かず先行き不透明な状況下であるため、ひとまず2019年度のまま体制は変えない。リアルに集まるイベントの開催が困難なため、オンラインでできることを「**模索する**」時とする。なお、部会の活動分野は以下の表のように、複数の特定非営利活動に係る事業にまたがる場合が多い。

事業の種類	NovelJam部会	メディア部会	読者（略）流通部会
イベント事業	プレイベント、イベント本番、表彰式等	トークイベント等	セミナーやライトニングトーク大会等
メディア事業	公式サイトやnoteの更新等	ニュースブログ更新、メルマガ配信等	
出版事業	イベント制作本や合本等の出版販売		
その他目的（略）	グッズ販売（クラウドファンディング）	Google AdSense等不特定多数対象の広告	

2-2-1. NovelJam部会

2019年度に主催した「NovelJam'[dash]2019」の合本制作を早期に終わらせる。新潟で敬和学園大学がオンラインで開催する「阿賀北ノベルジャム」に協力する。NovelJamの名称やノウハウを非営利セクター（学校や図書館等）向けにオープンソース化し、認知向上と普及促進に努める。開催手引書は有償販売する。部会長は原田晶文。担当理事は鷹野凌。

2-2-2. メディア部会

ニュースブログは速報の優先順位を下げることでコスト（金銭面・労力面どちらも）を抑えるいっぽうで、論考・解説・意見などへ注力する。同時に、会員コミュニティのオンラインでの運営強化を図る。週1回のメルマガ配信＆ニュースブログ更新を継続して行うのと同時に、オンライン番組配信を試行する。部会長は鷹野凌。担当理事は鷹野凌。

2-2-3. 読者を増やそう＆電子書籍制作流通部会

オンラインでなにができるか？ を模索する。部会長は椋康雄。担当理事は池田敬二。

3. 活動予算

イベント事業は、感染症対策のためオフライン開催はすべて休止する代わりに「Zoomウェビナー」の有料版を契約、オンライン開催を模索する。試験的に数カ月、鷹野が毎週日曜日21時から30分番組を配信する予定。イベント登壇の謝金規程を1イベントあたりの謝礼予算総額（頭割り）に変更、有料参加者の人数に応じて従量設定される（基準額はイベント1時間あたり1万円で、参加者20名以上なら10名ごとに5000円加算）。参加費はイベント30分あたり500円で、従来通り、正会員・法人会員は無料で参加できる。NovelJam関連は、現時点で主催の予定がないため、イベント事業では予算未計上。

メディア事業は既報通り、5月よりニュースブログの運営方針を転換、「コラム（解説やオピニオン）の強化」「速報の優先順位を下げ、論考・解説・意見などへ注力」「コミュニティ運営の強化」という3大方針で展開していく。速報の優先順位を下げることで、事業費は大幅圧縮。

出版事業は、NovelJam開催未定により新刊は「NovelJam'[dash]2019」の合本（クラウドファンディングの特典および審査員・協賛社への見本誌）のみ予定。既刊は継続販売。イベント開催時に販売していた物理在庫（委託含む）が、オフライン開催がないため、オンライン販売の展開を模索する。

ほか詳細は次ページ以降。

書式第１０号（法第１０条・第２５条関係）

2020年度　活動予算書（その他事業がある場合）

特定非営利活動法人HON. jp

（単位：円）

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金　額	小計・合計	金　額	小計・合計	
【A】　経　常　収　益					
1　受取会費		1,750,400		0	1,750,400
正会員受取会費	300,000				
サポート会員受取会費	82,400				
法人会員受取会費	1,368,000				
2　受取寄附金		480,000		0	480,000
受取寄附金	150,000				
ボランティア受入評価益	330,000				
3　受取助成金等		2,000,000		0	2,000,000
持続化給付金	2,000,000				
4　事業収益		350,000		30,000	380,000
イベント事業収益	300,000				
メディア事業収益	30,000				
出版事業収益	20,000				
その他事業収益			30,000		
5　その他の収益		0		0	0
受取利息					
経　常　収　益　計		4,580,400		30,000	4,610,400
【B】　経　常　費　用					
1　事業費					
（1）人件費		0		0	0
（2）その他経費		1,776,068		0	1,776,068
売上原価	0				
印刷製本費	0				
会議費	0				
交際費	0				
旅費交通費	0				
通信運搬費	5,000				
消耗品費	0				
賃借料	0				
支払手数料	15,000				
新聞図書費	35,000				
雑費	0				
外注費	1,500,000				
広告宣伝費	80,000				
期首商品棚卸高	236,068				
期末商品棚卸高	-200,000				
荷造運賃	15,000				
取材費	0				
預り金	90,000				
事業費計		1,776,068		0	1,776,068
2　管理費					
（1）人件費		330,000		0	330,000
ボランティア評価費用	330,000				
（2）その他経費		461,750		0	461,750
印刷製本費	0				
会議費	0				
通信運搬費	30,000				
消耗品費	60,000				
減価償却費	950				
諸会費	170,000				
租税公課	0				
支払手数料	106,000				
支払報酬料	64,800				
外注費	0				
広告宣伝費	30,000				
管理費計		791,750		0	791,750
経　常　費　用　計		2,567,818		0	2,567,818
当　期　経　常　増　減　額　【A】－【B】　・・・①		2,012,582		30,000	2,042,582
【C】　経　常　外　収　益					
経　常　外　収　益　計		0		0	0
【D】　経　常　外　費　用					
経　常　外　費　用　計		0		0	0
当　期　経　常　外　増　減　額　【C】－【D】　・・・②		0		0	0
経　理　区　分　振　替　額		30,000		-30,000	
税　引　前　当　期　正　味　財　産　増　減　額　①+②　・・・③		2,042,582		0	2,042,582
法人税、住民税及び事業税　・・・④					70,000
前期繰越正味財産額　・・・⑤					-2,114,252
次　期　繰　越　正　味　財　産　額　③－④+⑤					-141,670